

1

全日本学生馬術連盟制定 学生賞典総合調教審査2020

FEI 総合馬術競技 1スター(1*) 2020 馬場馬術課題

参考時間：入場から最後の敬礼まで - 約4分30秒

前半区間

CCI 1*

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

		運動課題	着眼点	最高点	採点	観察所見
1.	A	尋常速歩で入場	中央線上の真直性	10		
	C	尋常速歩で左手前蹄跡に入る	回転と速歩の質			
2.	S	左10m輪乗り	輪乗りの大きさと形	10		
	E	左へ回転	速歩と回転の質			
3.	B	右回転	輪乗りの大きさと形	10		
	P	右10m輪乗り	速歩と回転の質			
4.	A	回転、中央線に入る	回転でのバランス	10		
	D-S	左レグイーリング	中央線上の真直性、体軸 バランス、ポジションと流れ			
5.	H	右手前尋常駢歩	発進時の沈着さ、スムーズさ	10		
6.	R	右15m輪乗り	輪乗りの大きさと形 安定したテンポとバランス	10		
7.	P	右20m輪乗り、駢歩で歩度を伸ばす	フレームと歩幅の伸展、 駢歩の整正	10		
	P-F	尋常駢歩に戻す	移行のバランスと明確さ			
8.	A	尋常速歩	移行での従順さとバランス	10		
9.	V-M	速歩で歩度を伸ばす (座って、あるいは軽速歩)	フレームと歩幅の伸展、 速歩の整正、移行	10		
	M	尋常速歩				
10.	C	停止5秒、中間常歩で発進	自発性のある移行、不動	10		
【前半区間】 小 計				100		

【前半区間】 総合観察			最高点	採点	観察所見
22.	人馬コンビネーションの ハーモニー	トレーニングスケールに基づき 生み出された信頼感のある パートナーシップ	10		

【前半区間】 合 計 **110**

減点すべきもの：運動課題の誤り

1回目	=	2点減点		
2回目	=	4点減点		
3回目	=	失権		
その他の誤り：誤りごとに2点減点				

注1：運動項目に「軽速歩」とない限り、速歩は「(座った)速歩」で実施されなければならない。

注2：CCI1*においては、水勒のみ許可される(大勒は不可)。

注3：前半区間と後半区間の両方に「減点すべきもの」がある場合は、競技会の審判長に確認する。

審判員署名

②

全日本学生馬術連盟制定 学生賞典総合調教審査2020

FEI 総合馬術競技 1スター(1*) 2020 馬場馬術課題

参考時間：入場から最後の敬礼まで - 約4分30秒

後半区間

CCI 1*

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

		運動課題	着眼点	最高点	採点	観察所見
11.	H-B B-K	自由常歩 中間常歩	自由常歩の質、真直性 移行の明確さと常歩の質	10		
12.	K	尋常速歩	自発性のあるバランス 従順な移行	10		
13.	A D-R	中央線上に入る 右レッグイーリング	回転でのバランス 中央線上の真直性、体軸 バランス、ポジションと流れ	10		
14.	M	左手前尋常駢歩	自発性のあるバランス 従順な移行	10		
15.	S	左へ15mの輪乗り	輪乗りの大きさと形 安定したテンポとバランス	10		
16.	V V-K	左20m輪乗り、駢歩で歩度を 伸ばす 尋常駢歩に戻す	運動の正確さ 移行のバランスと明確さ	10		
17.	A	尋常速歩	自発性、バランス 移行、速歩の質	10		
18.	P-H H	速歩で歩度を伸ばす (座って、あるいは軽速歩) 尋常速歩	フレームと歩幅の伸展 速歩の整正 移行	10		
19.	C C手前	右20m輪乗り(軽速歩) 馬を前方及び下方にストレッチ 手綱を取る	馬の背のストレッチの質、バランスを 維持しつつ前方及び下方への軽い コンタクト、尋常速歩への移行の質	10		
20.	B B-I	右10m半輪乗り 尋常速歩	回転でのバランスと屈曲 中央線上の真直性	10		
21.	I	停止、敬礼	自発性、バランス 移行、不動	10		

手綱を伸ばした常歩でAより退場

【後半区間】 小 計

110

	【後半区間】 総合観察	最高点	採点	観察所見
22.	人馬コンビネーションの ハーモニー	トレーニングスケールに基づき 生み出された信頼感のある パートナーシップ	10	

【後半区間】 合 計

120

減点すべきもの：運動課題の誤り

1回目 = 2点減点

2回目 = 4点減点

3回目 = 失権

その他の誤り：誤りごとに2点減点

合 計

注1：運動項目に「軽速歩」とない限り、速歩は「(座った)速歩」で実施されなければならない。

注2：CCI1*においては、水靱のみ許可される(大靱は不可)。

注3：前半区間と後半区間の両方に「減点すべきもの」が

ある場合は、競技会の審判長に確認する。

審判員署名